

2026年6月22日

報道関係者各位

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）

欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）新副会長にマーク・ハッソンを任命

一般社団法人欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan, 会長：岩屋孝彦）は、2026年7月1日付けで新副会長にマーク・ハッソン（日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 代表取締役会長 兼 社長）が任命されたことをお知らせいたします。任期は2027年3月までとなります。新副会長の任命は、ジョンポール・プリシーノ（ノバルティスファーマ株式会社 代表取締役社長）が新会長に就任することに伴うものです。4月に副会長に任命された菊池加奈子（ユーシービージャパン株式会社 代表取締役社長）とともにプリシーノ会長をサポートします。

ハッソン新副会長は就任にあたり次のように抱負を述べています。

「日本の医療システムおよびイノベーションのエコシステムにとって重要な節目に、EFPIA Japanの副会長を務めることを大変光栄に思います。日本が魅力ある医薬品市場であり続けると同時に、革新的な医薬品への患者さんの迅速なアクセスを確保するためには、長期的視点に立った協働が不可欠です。EFPIA Japanがこれまで培ってきた強固な連携と政策提言活動の成果を基盤に、ステークホルダーの皆さまとの建設的な対話を前進させてまいります」

マーク・ハッソン（Marc Hasson） 略歴



サノフィ・アベンティス、およびイプセンにおいて、フランス、ラテンアメリカ、米国などの地域で、ファイナンスおよびゼネラルマネジメント分野のシニアリーダーを歴任しました。

2014年にベーリンガーインゲルハイムに入社し、2018年よりブラジルのカントリー・マネジング・ディレクターを務めました。その後、医療用医薬品事業のエマージングマーケットリージョンを統括し、2026年2月に日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 代表取締役会長 兼 社長に就任しました。

一般社団法人 欧州製薬団体連合会（EFPIA Japan）について (<http://efpia.jp/>)

2002年4月に設立されたEFPIA Japanには、日本で事業展開している欧州の研究開発志向の製薬企業24社が加盟しています。2024年の加盟各社の総売上高は、日本の製薬市場の売上の約29.4%を占めています。EFPIA Japanの使命は、“革新的な医薬品・ワクチンの早期導入を通じて、日本の医療と患者さんに貢献する”ことです。EFPIA Japanは日本の医療向上に向けて政策決定者との対話を強化することを目指しています。



European Federation of Pharmaceutical
Industries and Associations

欧州製薬団体連合会 EFPIA (The European Federation of Pharmaceutical Industries and Associations) について (<http://www.efpia.eu>)

EFPIA は、欧州で事業を展開するバイオ医薬品産業を代表する団体で、欧州各国の 36 の業界団体や欧州で展開する 40 の大手製薬企業、多数の中小企業 (SME) の直接会員により構成されています。新たな治療薬およびワクチンの創薬や研究開発、イノベーション、供給を可能にする環境の構築と、欧州経済への貢献を使命としています。

お問い合わせ先：

下野 由絵 EFPIA Japan 広報委員会

〒163-1488 新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー

サノフィ株式会社

Tel: 090-2736-8171

Email: yukie.shimono@sanofi.com